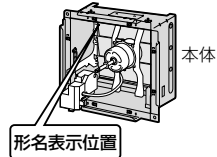


キッチンフードファン専用換気扇

EX-625EM₆
(V-625EH・V-625EH₂用)

EX-625KHA₆-E
(V-625KHA-E用)

据付・取扱説明書



形名によって据付・取扱方法が異なりますので、予めご使用の形名をご確認ください。

工事店さま

据付け終了後、正しい据付けができたかを確認してください。なお、この説明書は必ずお客さまにお渡しください。

お客さま

お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに保管してください。取扱いについてはキッチンフードファンの取扱説明書をお読みください。

お客さま自身では据付けしないでください。(安全や機能の確保ができません)

正しく安全に据付けて、お使いいただくためにこの説明書を必ずお読みください。なお「安全のために必ず守ること」は据付作業上、および使用上大切なことですので必ず事前にご確認ください。

■この換気扇はキッチンフードファンの買い換え用換気扇です。それ以外の製品への使用はできません。

■新規据付時、壁穴工事はお買上げの販売店または専門の工事店さまが実施してください。

■電気工事は電気工事士の方が実施してください。

この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.

1. 安全のために必ず守ること

お客様へ

誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

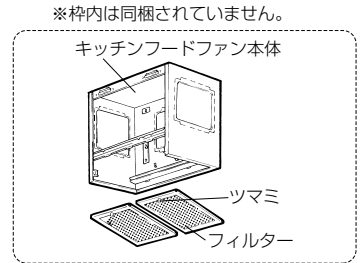
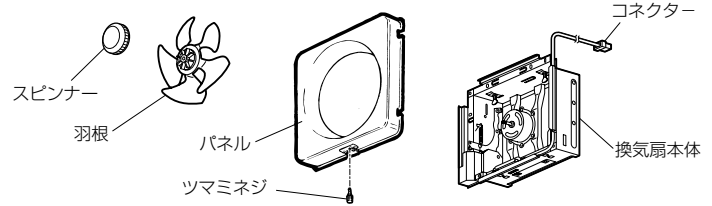
警告	注意
<p>誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの</p>	<p>誤った取扱いをしたときに傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの</p>
<p>●ガス漏れに気づいたら、換気扇のスイッチを入・切しない 爆発・引火の原因。</p>	<p>●本体に異常な振動が発生した場合は使用しない 本体や部品の落下によりけがの原因。</p>
<p>●電源コードを傷つけたり、加工したり、たばねたりしない 火災や感電の原因。</p>	<p>●運転中は、羽根の中に指や物を入れない けがの原因。</p>
<p>●交流 100 V 以外では使用しない 火災や感電の原因。</p>	<p>●羽根や部品の取付けは確実に 部品が落下し、けがをする原因。</p>
<p>●製品を水につけたり、水をかけたりしない ショートや感電の原因。</p>	<p>●お手入れの際は手袋を着用する けがの原因。</p>
<p>●分解・改造はしない 火災・感電・けがの原因。 分解・修理は修理技術者のいる販売店または当社のお客さま相談窓口にご相談ください。</p>	<p>●電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに先端の電源プラグを持って引き抜く 感電やショートして発火の原因。</p>
<p>●ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない 感電・けがの原因。</p>	<p>●長時間ご使用にならないときには、電源プラグをコンセントから抜くか分電盤のブレーカーを切る 絶縁劣化による感電や漏電火災の原因。</p>
<p>●お手入れの際、電源プラグの刃および刃の取付面にほりかが付着している場合は、よく拭く 火災の原因。</p>	
<p>●お手入れの際は、電源プラグを抜くか、分電盤ブレーカーを切る 感電・けがの原因。</p>	

工事店様へ

誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

警告	注意
<p>誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの</p>	<p>誤った取扱いをしたときに傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの</p>
<p>●改造しない 火災・感電の原因。</p>	<p>●天井には据付けない 落下によりけがの原因。</p>
<p>●メタルス張り、ワイヤラス張り、または金属板張りの木造の造営物に据付ける場合、換気扇金属部とメタルス、ワイヤラス、金属板とが電氣的に接触しないように据付ける 漏電した場合発火の原因。</p>	<p>●高温 (室内温度 40℃ 以上) になる場所や直接炎のあたるおそれのある場所には据付けない 火災の原因。</p>
<p>●本体の据付工事は十分強度のあるところを選んで確実に行う 落下によりけがの原因。</p>	<p>●浴室など湿気の多い場所や結露する場所には据付けない 感電・故障の原因。</p>
<p>●電気工事は電気設備技術基準や内線規程に従って安全・確実に行う 接続不良や誤った電気工事は感電や火災の原因。</p>	<p>●据付けの際は必ず手袋を着用する けがの原因。</p>

2. 各部のなまえ



3. 据付方法

警告

●据付けの際必ず分電盤のブレーカーを切る
感電やけがの原因。

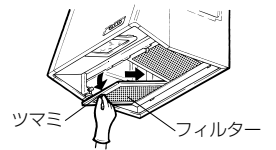
注意

●据付けの際は手袋を着用する
けがの原因。

既設の換気扇の取りはずしかた

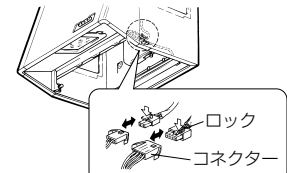
1. フィルターをはずす

●フィルターのツマミを持って、斜め下方へ押しつけ手前の引掛け部をはずして取りはずす。



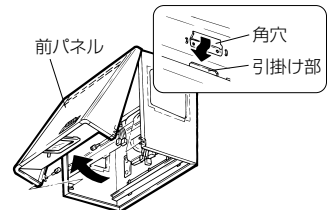
2. コネクターをはずす

●コネクターは図のようにロックを押し、引っ張る。



3. 前パネルをはずす

●前パネル下部にあるツマミネジ2本をゆるめ前パネルを手前に引き、角穴から引掛け部をはずす。



4. 換気扇を取りはずす

(1) スピナー・羽根

●羽根を軽く持ってスピナーを「ユルム」の方向に回してはずす。
●羽根は手前に引いてはずす。

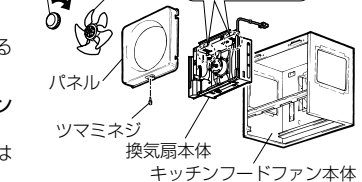


(2) パネル

●パネル下部にあるツマミネジをゆるめてはずす。

(3) 換気扇本体をキッチンフードファン本体から取りはずす

●うちわボルト (2本) をゆるめてはずす。



ご使用にあたってのお願い

■換気扇据付場所中で中性以外の洗剤や消毒剤などを頻繁に使用すると寿命が短くなる場合があります。

■お手入れに下記の溶剤・洗剤を使用しないでください。

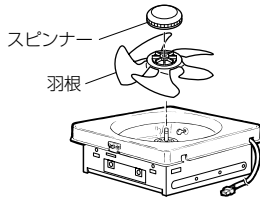
(中性洗剤をご使用ください)
シンナー、アルコール、ベンジン、ガソリン、灯油、スプレー、酸性洗剤、アルカリ性洗剤、化学ぞうきんの薬剤、クレンザーなどの研磨材入りの洗剤、殺菌剤、消毒剤など
(異常音の発生、変質、変色、塗装はがれの原因)

3. 据付方法 つづき

新しい換気扇の据付けかた

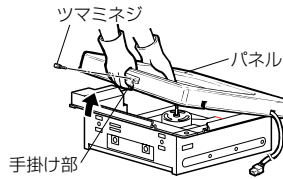
1. スピンナー・羽根をはすす

- スピンナーは羽根を軽く持って「コルム」の方向に回してはすす。羽根は手前に引いてはすす。



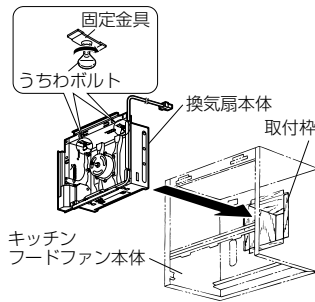
2. パネルをはすす

- パネルは下側にあるツマミネジをゆるめ、手掛け部を手前に引いてはすす。



3. 換気扇本体を据付ける

- 換気扇本体をキッチンフードファン本体内側から取付枠にはめ込み、うちわボルト（2か所）を締め付け確実に固定する。

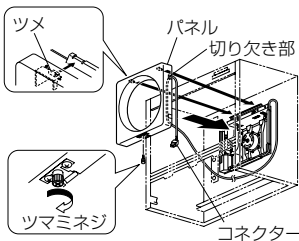


お願い

- 換気扇本体のフランジ部と取付枠とのすき間がないようにしてください。

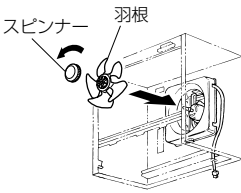
4. パネルを換気扇本体に取付ける

- パネルの右上側の切り欠き部からコネクターを取り出す。
- パネル裏側上面のツメを換気扇本体上部に引っ掛け、ツマミネジで固定する。



5. 羽根・スピンナーを取付ける

- 羽根をモーター軸に挿入する。
- スピンナーを「コルム」の反対方向に回し、羽根に当たるまで締め付ける。

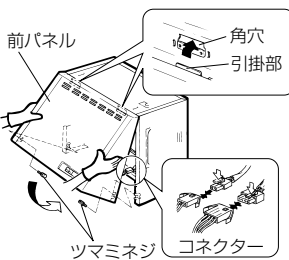


お願い

- スピンナーは確実に締め付け、羽根のガタがないことを確認してください。

6. 前パネルを取付ける

- (1) 前パネル上部の引掛部（2か所）を本体上部の角穴に引っ掛けて、下部をツマミネジ（2本）で締め付け固定する

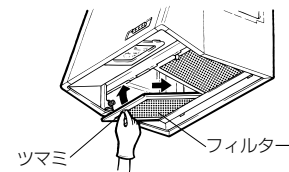


- (2) コネクターを接続する

- パネルの切り欠き部から出たコネクターとキッチンフードファンに付いているコネクターを接続する。
- コードが回転部分に触れることがないようにキッチンフードファン本体内側に付いているコード押えで止める。

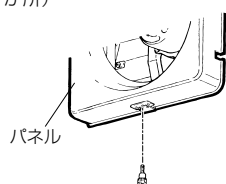
7. フィルターを取付ける

- フィルターのツマミを持って先に奥側の溝（パネ）へ差し込み、手前側をはめ込む。



据付け後の点検

1. 換気扇は確実に据付けられていますか。（うちわボルト2か所）
2. コネクターは確実に接続されていますか。（2か所）
3. 前パネル・フィルターは確実に取付けられていますか。
4. スピンナーは確実に取付けられていますか。
5. キッチンフードファンの電源プラグを差し込み運転に異常がないか、確認する。



4. アフターサービス

ご相談窓口・修理窓口のご案内（住宅用換気送風機）

■お問合せ窓口におけるお客様の個人情報の取り扱いについて

- 三菱電機株式会社は、お客様からご提供いただきました個人情報を、下記のとおり、お取り扱いします。
1. お問合わせ（ご依頼）いただいた修理・保守・工事および製品のお取り扱いに関連してお客様よりご提供いただいた個人情報は、本目的ならびに製品品質・サービス品質の改善・製品情報のお知らせに利用します。
 2. 上記利用目的のために、お問合わせ（ご依頼）内容の記録を残すことがあります。
 3. あらかじめお客様からご了解をいただいている場合および下記の場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を提供・開示することはありません。
 - ①上記利用目的のために、当社グループ会社・協力会社などに業務委託する場合。
 - ②法令等の定める規定に基づく場合。
 4. 個人情報に関するご相談は、お問合わせをいただきました窓口にご連絡ください。

ご不明な点や修理に関するご相談は、お買上げの販売店かお近くの「三菱電機 ご相談窓口・修理窓口」にご相談ください。

ご相談窓口 住宅用換気送風機の取扱方法・施工方法についてのご案内 受付時間365日24時間

■ご相談対応
平日9:00～12:00 13:00～19:00（土・日・祝・当社休日以外）

●三菱電機換気送風機技術相談センター
フリーダイヤル 0120-726471（無料）

三菱電機株式会社 中津川製作所
〒508-8666 岐阜県中津川市駒場町1番3号
電話 (0573)-66-5659 (有料)
FAX (0573)-66-8220 (有料)

■上記時間帯以外のご相談（受付のみ）

●三菱電機お客さま相談センター
フリーコール 0120-139-365（無料）

三菱電機お客さま相談センター
〒154-0001 東京都目黒区池尻3-10-3
FAX (03) 3413-4049 (有料)

携帯電話・PHS・IP電話の場合
(03) 3414-9655 (有料)

修理窓口 住宅用換気送風機の修理の問合せ・修理の依頼 受付時間365日24時間

●三菱電機修理受付センター
フリーダイヤル 0120-56-8634（無料）

www.melsc.co.jp
fc8634@melsc.jp

携帯電話サイト

携帯電話・PHS・IP電話の場合	
北海道・東北 関東甲信越	東日本 修理受付センター FAX (03) 3424-1115 (有料)
東海・北陸・関西 中国・四国・九州	西日本 修理受付センター FAX (06) 6454-3900 (有料)

空メールの送り先：またはバーコードからアクセス。URLをメール返信します。
●電話番号をお確かめのうえ、お間違のないようおかけください。

●所在地、電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

■補修用性能部品の保有期間

当社は、この換気扇の補修用性能部品を、製造打ち切り後6年保有しています。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。長年ご使用いただくためには換気扇のメンテナンスが必要です。モーターは消耗部品です。

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

【本体への表示内容】

※経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた右の内容を本体に表示しています。



【製造年】 本体に西暦4ケタで表示してあります
【設計上の標準使用期間】 15年
設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

■標準使用条件 JIS C 9921-2による

環境条件	電圧	単相 100V	
	周波数	50Hzおよび60Hz	
	温度	20℃	JIS C 9603から引用
	湿度	65%	
	設置条件	標準設置	
負荷条件	定格負荷	据付説明書による	
	想定時間 使用時間	1年間の 使用時間	換気時間 ^{a)} 台所 2410時間/年

（設計上の標準使用期間とは）

※運転時間や温湿度など、標準的な使用条件（上表による）に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
※本製品の設計上の標準使用期間は、製造年を始期とし、JIS C 9921-2に基づいて上記の想定時間を用いて算出したもので、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものではありません。
●「経年劣化」とは長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

愛情点検 ☆長年ご使用の換気扇の点検を！

ご使用の際このようなことはありませんか。

- スイッチを入れても羽根が回転しない。
- 運転中に異常音や振動がする。
- 回転が遅いまたは不規則。（モーターはメンテナンスが必要な部品です）
- こげ臭いにおいがする。
- 本体据付部に腐食、破損などがある。

故障や事故防止のため、電源を切って必ず販売店にご連絡ください。点検、修理に要する費用は販売店にご相談ください。

使用中止

お客様メモ

お買上げ年月日 年 月 日

お買上げ店名（住所） ()

サービス依頼されるとき便利です。 ()

この製品には地球環境保護の一環としてリサイクルができるように主なプラスチック部品に材質名を表示しています。材質名は主材料にISO規定の略号を使用。